

2019年7月5日

伊達信用金庫

株式会社 日本政策金融公庫

地域の農業振興につながる事業を、伊達信金と日本公庫が連携して支援
～伊達信金が、日本公庫の農業者向け融資制度を初めて活用～

伊達信用金庫（略称：伊達信金）は、地域の農林漁業者の幅広いニーズに応えるため、このたび、株式会社日本政策金融公庫（略称：日本公庫）と「農林水産事業業務委託契約」を締結しました。これに基づき、日本公庫の担い手農業者向け融資制度「農業経営基盤強化資金（略称：スーパーL資金）」を初めて活用し、当金庫のプロパー資金を組み合わせ、地域の農産物の付加価値を高める事業～安価の販売になりがちだった南瓜について、地域に選果・貯蔵機能を持つことで、ブランド化と適正な価格での販売を可能とする事業～に融資を行いましたので、お知らせいたします。

<融資の概要>

ご融資先：株式会社 Windate（北海道伊達市）

代表取締役 平賀 農 氏（44歳）

2019年3月設立

ご融資内容：南瓜の選果・貯蔵事業に係る建設費用および運転資金

ご融資内訳：①日本公庫・スーパーL資金（伊達信金取扱い）100百万円

②伊達信金・プロパー資金 14百万円

ご融資日：①2019年7月5日（金）

②2019年9月下旬（予定）

《ポイント》

1. 札幌市と函館市の間地点に位置する伊達市は、多くの品種でトップクラスの生産量を誇る道内有数の農産地です。しかし、地域ブランドの確立ができておらず、安価での販売になりがちという課題を抱えていました。
2. そこで、伊達市と札幌市で農業を営む(株)風のがっこうの平賀氏と、伊達市で土木工事業を営む石田組土建(株)の代表者が協力して選果・貯蔵施設を建設し、地域の農業者の協力を得て、南瓜の産地化・地域ブランド化に取り組むこととしたものです。
3. なお、石田組土建(株)は、この事業により初めて農業に参入することになります。一方、(株)風のがっこうは、現在ミニトマトを生産しており、冬場の農閑期の雇用対策が課題でしたが、今回の事業により11月以降は南瓜の選果による通年雇用が可能となります。
4. 今回のご融資は、伊達信金と日本公庫が連携して審査を実施。本計画の事業性を評価し、融資を行うこととしたものです。

このたびの伊達信金と日本公庫との連携は「西いぶりアグリチャレンジ会議（伊達信金主催の地域農業を考える会）」の際に、地域農業の振興に向けた議論を進める中で、生まれたものです。伊達信金と日本公庫は、今後も地域の農林水産業及び関連産業への支援等を通じ、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【参考】企業概要

企業名	株式会社 W i n d a t e
所在地	伊達市西関内町171番地1
設立	平成31年3月31日
事業内容	南瓜選果事業

企業名	株式会社 風のがっこう
所在地	札幌市南区小金湯580番地
設立	平成22年4月1日
事業内容	ミニトマト生産（農業者）

企業名	石田組土建 株式会社
所在地	伊達市有珠町45番地1
設立	昭和53年4月11日
事業内容	土木工事業

.....
● <お問い合わせ先>
● 伊達信用金庫営業グループ Tel: 0142-23-3537（担当：武田）
● 〒052-8650 北海道伊達市梅本町39番地30
.....

.....
● <お問い合わせ先>
● 日本政策金融公庫札幌支店農林水産事業 Tel: 011-251-1263（担当：岩田、松平）
● 〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西2-2-2 北海道経済センタービル4階
.....